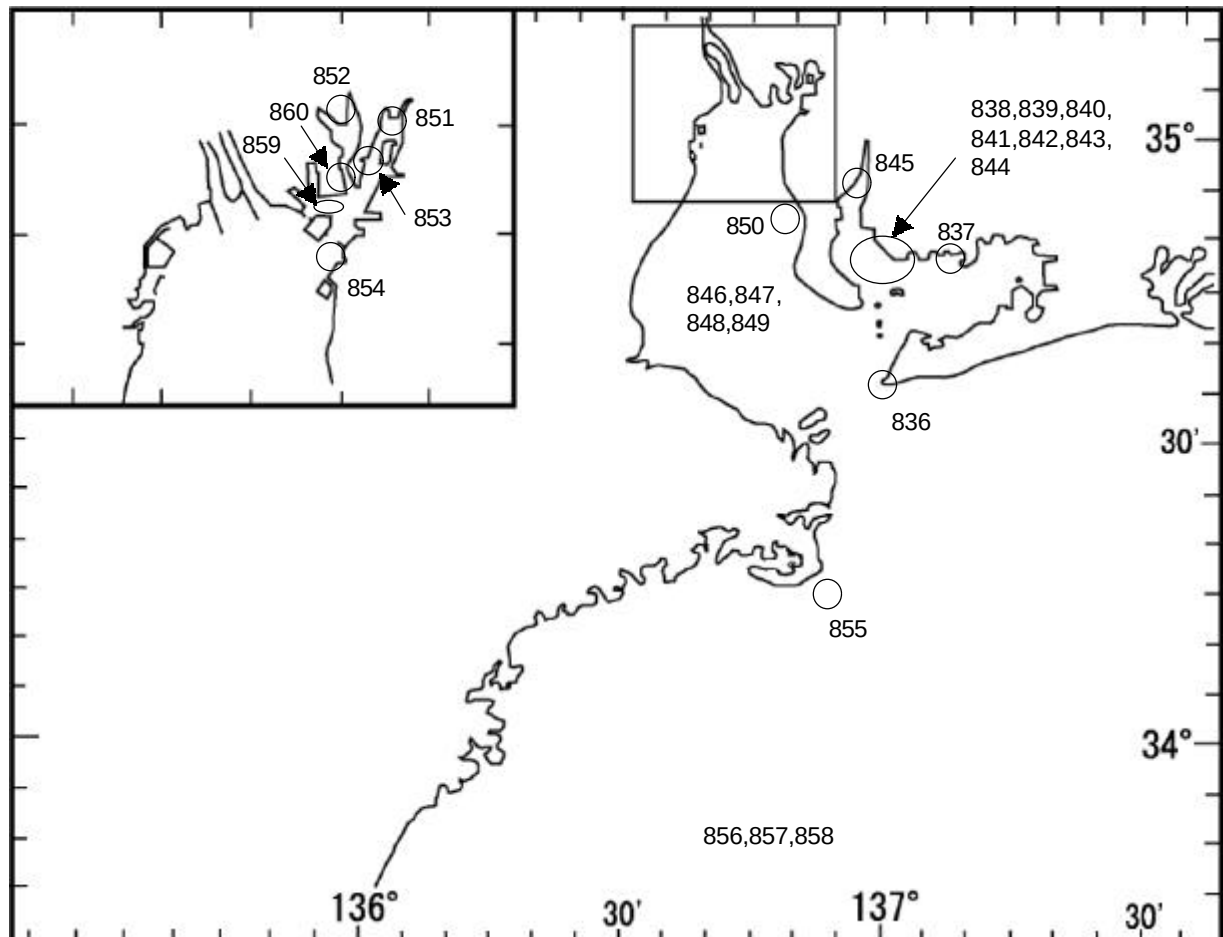


四管区水路通報第 3 6 号

平成16年9月15日

第四管区海上保安本部

第836項	本州南岸	伊良湖岬	船舶通航信号所一時業務中止
第837項	本州南岸	知柄漁港北方	環境調査
第838項	本州南岸	三河湾、吉田港及付近	養殖施設設置
第839項	本州南岸	三河湾、吉田港及付近	養殖施設設置
第840項	本州南岸	三河湾、一色港南東方	養殖施設設置
第841項	本州南岸	三河湾、一色港付近	養殖施設設置
第842項	本州南岸	三河湾、一色港	護岸改良工事
第843項	本州南岸	衣浦港及付近	養殖施設設置
第844項	本州南岸	衣浦港付近	養殖施設設置
第845項	本州南岸	衣浦港	水中障害物存在
第846項	伊勢湾	北部	水質調査
第847項	伊勢湾	北部	水質調査
第848項	伊勢湾	東部	ばっち網試験操業
第849項	伊勢湾	東部	生物調査等
第850項	本州南岸	常滑港及付近	橋梁灯等点灯試験
第851項	名古屋港	第1区	ヨット帆走訓練
第852項	名古屋港	第4区	深浅測量
第853項	名古屋港	第4区	潜水調査等
第854項	名古屋港	第5区	潜水訓練
第855項	本州南岸	大王埼、波切港及付近	海難救助訓練
第856項	本州南岸	熊野灘	海洋調査
第857項	北太平洋北西部		水路測量
第858項	北太平洋北西部		海底地震計設置作業
第859項	名古屋港	西航路及付近	掘下げ作業等
第860項	名古屋港	第4区	掘下げ作業



16年836項 本州南岸 — 伊良湖岬 船舶通航信号所一時業務中止

伊良湖岬船舶通航信号所は一時業務休止する。

期 間 平成16年10月2日（予備日10月3日）の1000～1400

業務休止内容

レーダー映像を使用して行う船舶の動静把握及び船位測定による情報提供業務

海 図 W1024-W1064-W1053

出 所 第四管区海上保安本部

16年837項 本州南岸 — 知柄漁港北方 環境調査

下記区域で採水、採泥作業が実施される。

期 間 平成16年9月17日（予備日9月18日～30日）

区 域 下記4地点付近

(1) 34-47-10.4N 137-10-12.5E

(2) 34-47-05.6N 137-10-11.9E

(3) 34-47-07.5N 137-10-21.1E

(4) 34-47-01.6N 137-10-10.6E

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W1435

出 所 蒲郡海上保安署

16年838項 本州南岸 — 三河湾、吉田港及付近 養殖施設設置

付図に示す区域に、のり養殖施設が設置されている。

期 間 平成17年4月30日まで

標 識 設置区域付近に点滅式黄色灯付浮標を設置する。

海 図 W1052-W1053

出 所 衣浦海上保安署



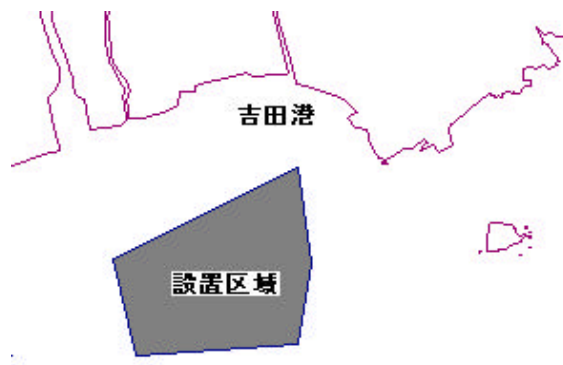
16年839項 本州南岸 — 三河湾、吉田港及付近 養殖施設設置

付図に示す区域に、のり養殖施設が設置されている。

期 間 平成17年3月31日まで

標 識 設置区域付近に点滅式黄色灯付浮標を19基設置する。

海 図 W1052-W1053
出 所 衣浦海上保安署



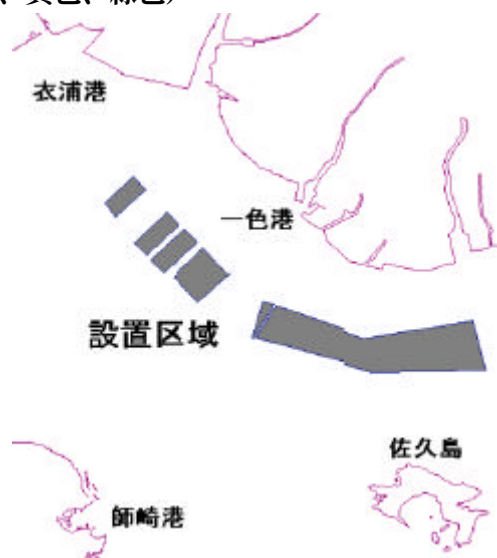
16年840項 本州南岸 — 三河湾、一色港南東方 養殖施設設置
付図に示す区域に、のり養殖施設が設置される。

期 間 平成16年9月20日～平成17年4月30日まで
標 識 設置区域付近に点滅式黄色灯付浮標3基、点滅式緑色灯付浮標1基が設置される。
海 図 W1052-W1053
出 所 衣浦海上保安署



16年841項 本州南岸 — 三河湾、一色港付近 養殖施設設置
付図に示す区域に、のり養殖施設が設置される。

期 間 平成16年10月1日～平成17年3月31日まで
標 識 設置区域付近に点滅式灯付浮標（灯色：赤色、青色、黄色、緑色）
海 図 W1056-W1052-W1053
出 所 衣浦海上保安署



16年842項 本州南岸 — 三河湾、一色港 護岸改良工事

下記区域で、クレーン付台船等による護岸改良工事が実施される。

期 間 平成16年9月25日～平成17年3月18日までの日出～日没

区 域 下記地点付近

34-47-43N 137-01-04E

標 識 作業区域に点滅式黄色灯付浮標及び赤旗を設置する。

海 図 W1052

出 所 衣浦海上保安署

16年843項 本州南岸 — 衣浦港及付近 養殖施設設置

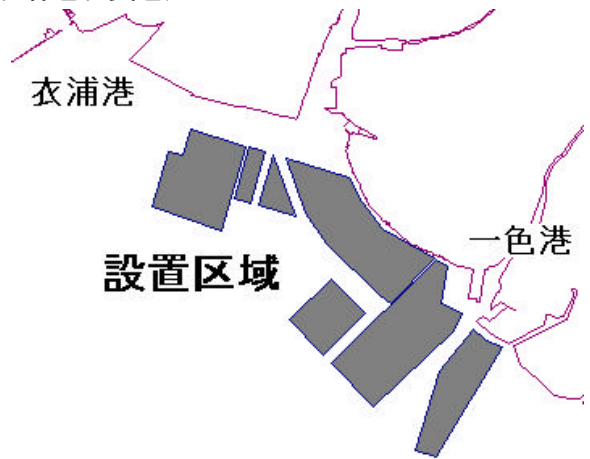
付図に示す区域に、のり養殖施設が設置される。

期 間 平成16年9月16日～平成17年4月30日まで

標 識 設置区域付近に点滅式灯付浮標（灯色：赤色、青色、黄色）

海 図 W1056－W1052－W1053

出 所 衣浦港長



16年844項 本州南岸 — 衣浦港付近 養殖施設設置

付図に示す区域に、のり養殖施設が設置される。

期 間 平成16年9月16日～平成17年3月31日まで

標 識 設置区域の四隅に点滅式黄色灯付浮標を設置する。

海 図 W1056－W1052－W1053

出 所 衣浦海上保安署



16年845項 本州南岸 — 衣浦港 水中障害物存在
 亀崎ふ頭2号岸壁東側に水中障害物が存在する。

位置及び水深

下記2地点

(1) 34-54-38.1N 136-58-21.7E 水深 8.4m

(2) 34-54-39.3N 136-58-21.8E 水深 8.8m

海 図 W1056

出 所 第四管区海上保安本部

16年846項 伊勢湾 — 北部 水質調査

下記区域で、作業船による採水作業が実施される。

期 間 平成16年9月27日(予備日10月1日、14日、15日)の日出～日没

区 域 下記2地点付近

(1) 34-53-24N 136-44-49E

(2) 34-45-12N 136-44-49E

海 図 W1055B—W95

出 所 名古屋海上保安部

16年847項 伊勢湾 — 北部 水質調査

下記区域で作業船上から観測機器を垂下しての水質調査が実施される。

期 間 平成16年10月6日～11月7日まで(内3日間)の日出～日没

区 域 下記16地点付近

(1) 34-58-18N 136-41-51E

(2) 34-58-18N 136-47-06E

(3) 34-56-09N 136-41-51E

(4) 34-56-09N 136-44-28E

(5) 34-56-09N 136-47-06E

(6) 34-56-09N 136-48-42E

(7) 34-53-59N 136-44-28E

(8) 34-53-59N 136-47-06E

(9) 34-51-50N 136-44-28E

(10) 34-51-50N 136-49-43E

(11) 34-49-02N 136-44-28E

(12) 34-48-42N 136-46-49E

(13) 34-52-06N 136-50-38E

(14) 34-52-30N 136-49-10E

(15) 34-51-12N 136-49-43E

(16) 34-50-58N 136-49-44E

海 図 W1025—W94—W1055B—W95

出 所 名古屋海上保安部、四日市海上保安部

16年848項 伊勢湾 — 東部 ぼっち網試験操業

下記区域で、浮魚類調査の為、ぼっち網試験操業が実施される。

期 間 平成16年10月2日（予備日10月5日～28日）の日出～日没

区 域 下記5地点付近

(1) 34-53-12N 136-47-42E

(2) 34-51-12N 136-47-42E

(3) 34-49-18N 136-49-00E

(4) 34-52-12N 136-46-48E

(5) 34-50-12N 136-46-48E

標 識 漁網の外端に簡易浮標を設置する。

備 考 漁船2隻が約80mの間隔で併走し、長さ約400mの魚網をえい航する。

海 図 W1025－W95

出 所 名古屋海上保安部

16年849項 伊勢湾 — 東部 生物調査等

下記区域で、貝類調査及び水質・底質調査が実施される。

期 間 平成16年10月4日、5日（予備日10月6日～31日）の日出～日没

区 域 下記地点付近

34-52-10N 136-50-50E

備 考 作業船は貝桁網をえい航する。

潜水作業を伴う。

潜水作業時は、警戒船を配備する。

海 図 W1025－W95

出 所 名古屋海上保安部

16年850項 本州南岸 — 常滑港及付近 橋梁灯等点灯試験

中部国際空港連絡道路橋で橋梁灯及び橋脚灯の点灯試験が実施される。

期 間 平成16年9月27日～30日まで（内1日間）の1700～2200

区 域 下記地点付近

34-52-28N 136-49-15E

海 図 W1025

出 所 常滑海上保安署

16年851項 名古屋港 — 第1区 ヨット帆走訓練

ガーデンふ頭南側でヨット帆走訓練が実施される。

期 間 平成16年10月3日、10日、16日、24日の1000～1630

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(1) 35-05-13N 136-52-59E

(2) 35-04-51N 136-52-43E

(3) 35-04-58N 136-52-27E

(4) 35-05-15N 136-52-44E

標 識 訓練区域に黄色簡易浮標を設置する。

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

16年852項 名古屋港 — 第4区 深浅測量

日光川大橋東側で深浅測量が実施される。

期 間 平成16年9月17日～平成17年3月20日までの日出～日没

区 域 下記10地点を結ぶ線により囲まれる区域

(1) 34-59-50N 136-50-04E

(2) 34-59-42N 136-50-04E

(3) 34-59-44N 136-49-44E

(4) 34-59-39N 136-49-37E

(5) 34-59-30N 136-49-35E

(6) 34-59-08N 136-49-43E

(7) 34-59-08N 136-49-39E

(8) 34-59-27N 136-49-33E

(9) 34-59-35N 136-49-24E

(10) 34-59-52N 136-49-51E

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

16年853項 名古屋港 — 第4区 潜水調査等

名港西大橋の西側橋脚付近で、潜水調査及びクレーン付台船等による堆積土砂の撤去が実施されている。

期 間 平成16年9月18日まで（予備日9月19日～30日）の日出～日没

区 域 下記4地点を結ぶ線により囲まれる区域

(1) 35-03-06N 136-49-57E

(2) 35-03-02N 136-49-57E

(3) 35-03-02N 136-49-51E

(4) 35-03-06N 136-49-51E

標 識 投錨位置に簡易浮標を設置する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

16年854項 名古屋港 ― 第5区 潜水訓練

南浜ふ頭（南4区）L2栈橋で潜水訓練が実施される。

期 間 平成16年9月21日、22日の0900～1200

区 域 下記地点付近

34-58-08N 136-49-06E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1055B

出 所 名古屋港長

16年855項 本州南岸 ― 大王埼、波切港及付近 海難救助訓練

下記区域で巡視艇、漁船及び航空機による海難救助訓練が実施される。

日 時 平成16年9月16日の1000～1100

区 域 下記地点を中心とする半径300mの円内

34-15-48N 136-54-00E

海 図 W78

出 所 鳥羽海上保安部

16年856項 本州南岸 ― 熊野灘 海洋調査

下記区域で測量船「海洋」（621トン）による海底基準局の測距作業が実施される。

期 間 平成16年9月20日～25日まで

区 域 下記地点付近

33-20.0N 136-20.0E

海 図 W61B

出 所 海上保安庁海洋情報部

16年857項 北太平洋北西部 ― 水路測量

下記区域で、調査船「かいよう」（約3,176トン）による水路測量が実施される。

期 間 平成16年10月5日～10月31日まで

区 域 下記4地点により囲まれる区域

(1) 33-20N 136-41E

(2) 33-16N 136-41E

(3) 33-16N 136-36E

(4) 33-20N 136-36E

下記4地点を順に結ぶ線上付近

(5) 32-45N 133-06E

(6) 30-00N 134-36E

(7) 30-00N 142-00E

(8) 34-30N 139-30E

備 考 調査船に白紅白のえん尾旗を掲げる。

海 図 W93―W1072 (LCW共)

出 所 海上保安庁海洋情報部

16年858項 北太平洋北西部 — 海底地震計設置作業

下記区域で観測船「清風丸」(1,380トン)による自己浮上式海底地震計の設置作業が実施される。

期 間 平成16年9月17日～20日まで(内2日間)

区 域 下記6地点

- (1) 33-08.4N 137-09.6E
- (2) 33-25.8N 137-10.8E
- (3) 33-06.0N 137-31.8E
- (4) 32-51.6N 137-00.0E
- (5) 33-13.8N 136-46.2E
- (6) 33-06.0N 136-36.0E

備 考 自己浮上式海底地震計は、約1～3ヶ月間設置する。

海 図 W61B

出 所 気象庁

16年859項 名古屋港 — 西航路及付近 掘下げ作業等

下記区域で、作業船による深浅測量及び、グラブ式浚渫船による掘下げ作業が実施される。

期 間 平成16年9月20日～12月25日まで(予備日12月26日～平成17年3月7日)の日出～日没

区 域 下記6地点により囲まれる区域

- (1) 35-01-19N 136-49-17E
- (2) 35-01-20N 136-49-48E
- (3) 35-01-21N 136-49-58E
- (4) 35-01-21N 136-49-25E
- (5) 35-01-23N 136-49-23E
- (6) 35-01-23N 136-49-16E

標 識 作業船は紅白旗を掲げる。

備 考 掘下げ作業中は、警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

16年860項 名古屋港 — 第4区 掘下げ作業

飛島ふ頭(西4区)東側でグラブ式浚渫船による掘下げ作業が実施される。

期 間 平成16年9月20日～11月19日までの日出～日没

区 域 下記10地点により囲まれる区域

- (1) 35-02-41N 136-49-59E
- (2) 35-02-42N 136-50-03E
- (3) 35-02-39N 136-50-04E
- (4) 35-02-38N 136-50-00E
- (5) 35-01-59N 136-50-16E

- (6) 35-02-04N 136-50-33E
- (7) 35-01-50N 136-50-39E
- (8) 35-01-45N 136-50-22E
- (9) 35-01-48N 136-50-23E
- (10) 35-01-48N 136-50-23E

備考 警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

「四管区水路通報」に関する問い合わせ先

第四管区海上保安本部 海洋情報部 監理課 情報係

〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12 名古屋港湾合同庁舎（6階）

TEL 052-661-1611（内線2515）

FAX 052-654-2536（FAXサービス兼用）

E-mail zushi4@jodc.go.jp

第四管区海上保安本部海洋情報部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>

海上保安庁海洋情報部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。なお、Fコードやパスワードは設定していません。

（ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。）

「四管区海洋速報」について

インターネットを利用する方法、電子メール配信による方法、ポーリングサービスを利用する方法があります。

- ・インターネットによる閲覧は、四管区海上保安本部海洋情報部インターネットアドレスにアクセスし、「海のように」、「四管区海洋速報」を順次選択してください。
- ・電子メールによる配信を希望する場合は、下記宛に、E-mailアドレス・住所・氏名（機関名）・（機関名の場合は担当者名）・電話番号をお知らせください。
- ・ポーリングサービスを利用する場合は、Fコード機能が付いたFAXが必要です。
Fコード機能のないFAXを使用した場合は「四管区水路通報」が配信されますのでご注意ください。
Fコードの利用方法はお手持ちのFAXの取扱説明書をご覧ください。
FAX番号は052-654-2536、Fコードは「9640」、パスワードは設定していません。

第四管区海上保安本部 海洋情報部 海洋調査課 海象担当

電話番号 052-661-1611（内線2535）

電子メール suiro-4@kaiho.mlit.go.jp